

立憲主義を否定する
政府の憲法解釈変更
による集団的自衛権
行使に反対する意見書

賛成討論(要旨)

森戸洋子(日本共産党)

集団的自衛権は、同盟国の要請があれば海外で武力行使ができるものであり、いかなる武力による威嚇または武力行使、戦争放棄と交戦権を否定した憲法第9条に反する。また、政権により解釈が変わることは立憲主義の否定であるほか、国民、国会の議論抜きで決めるのは民主主義に反する。よって賛成する。
※ 意見書・決議の審議結果は7面に掲載しています。

議会基本条例
策定代表者会議

議会基本条例(案)策定の進捗状況、会議録、今後の開催日程等は、市ホームページからご覧いただけます。
過去の開催日程

- ▼ 第10回 2月14日(金)
- ▼ 第11回 2月24日(月)
- ▼ 第12回 3月27日(木)
- ▼ 第13回 4月3日(木)
- ▼ 第14回 4月10日(木)

議会を
傍聴しませんか

小金井市議会では、本会議だけでなく、委員会も公開しています。
本会議は市役所本庁舎4階の議場で、委員会は第一会議室(同3階)で行われます。議事事務局(同4階)で傍聴券の交付を受ければ、どなたでも傍聴することができます。

請 願 ・ 陳 情 の 審 議 結 果

付託先略称 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会
建：建設環境委員会

件 名	要 旨	付 託 先	○賛成 ×反対 △退席										議 決 結 果		
			会派名(人数) ※議長は除く												
			自民党小金井(5)	日本共産党(4)	公 明 党(4)	市議会民主党(2)	みんなの党(2)	生活者ネット(2)	改革連合(1)	市民自治(1)	市民会議(1)	こがおも(1)			
採	私立幼稚園就園奨励費補助金の是正に関する陳情書	昨年6月の定例会での同補助金に係る条例改正により、どのような影響が出ているのか実態を調査し、昨年度については、これまで補助を受けられていた家庭で対象外になった家庭に対し、何らかの形で支援等を求める。	厚	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	採 択
採	私立幼稚園奨励補助金の是正に関する陳情書	昨年6月の定例会での同補助金に係る条例改正により、どのような影響が出ているのか実態を把握して公表し、これまで補助を受けられていた家庭で対象外になった家庭に対し、昨年に遡って補助金を支給すること等を求める。	厚	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	採 択
採	婚姻歴のないひとり親家庭の母(父)への「寡婦(夫)」控除みなし適用に関する陳情書	保育料算定や公営住宅利用などの手続を行う上で、担当する社会福祉部門で、婚姻歴のないひとり親家庭であることを認定した上で、現行税法の「寡婦(夫)」と同等の控除をしたものとして取り扱うことを求める。	厚	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
採	待機児童の緊急救済措置を求める陳情書	平成26年度のできるだけ早い時期に、市の責任で待機児童の緊急救済措置としての保育室、あるいはそれに代わる施設を設置することについて、結論を平成26年3月末までに出すことを求める。	厚	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
趣旨採択	武蔵小金井駅北口のロータリーにも、南口と同等の「雨よけ」設備を設置すること等を求める陳情書	今後、武蔵小金井駅北口のロータリーを再整備するに当たって、南口同様、コンコースから出てきたところの透光性の屋根やロータリー全体に設置されている連続したバス停の屋根の設置等を求める。	建	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
不採択	小金井市役所は部長職が多過ぎるので、監査委員事務局長職を部長級から課長級に改めることを求める陳情書	現在部長職を充てている監査委員事務局長について、遅くとも平成26年4月から課長職を充ててをを求める。	総	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	不採択
不採択	小金井市役所は部長職が多過ぎるので、会計管理者を部長級から課長級に改めることを求める陳情書	現在部長職を充てている会計管理者について、遅くとも平成26年4月から課長職を充ててをを求める。	総	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	不採択
不採択	人件費比率がワースト1位になったことを踏まえ、市職員の扶養手当支給率を都職員と同一水準にまで引き下げをを求める陳情書	小金井市役所の職員に支給されている扶養手当を、遅くとも平成26年4月から東京都職員と同率にまで引き下げをを求める。	総	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	不採択
不採択	人件費比率がワースト1位になったことを踏まえ市職員の期末手当の加算率を都職員と同一水準にまで引き下げをを求める陳情書	小金井市役所の職員に支給されている期末手当の加算率を、遅くとも平成25年12月に支給するものから東京都職員と同率にまで引き下げをを求める。	総	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	不採択
不採択	人件費比率がワースト1位になったことを踏まえ、市職員の勤勉手当支給率を都職員と同一水準にまで引き下げをを求める陳情書	小金井市役所の職員に支給されている勤勉手当の加算率を、遅くとも平成25年12月に支給するものから東京都職員と同率にまで引き下げをを求める。	総	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	不採択
不採択	国保税の増税を見直し、安心して医療にかかれるようにすることを求める陳情書	国民健康保険加入者にとって重い負担となる増税は見直し、市の責任で加入者の負担を軽減することや、各種健診事業、予防接種事業、健康づくり事業を拡充すること等を求める。	厚	×	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	不採択

※ 趣旨採択とは、請願・陳情全体の趣旨目的には賛成するが、予算、期限等の関係から、また、具体的な内容については要望どおり実現することが難しいと判断したものです。

婚姻歴のないひとり親家庭の母(父)への「寡婦(夫)」控除みなし適用に関する陳情書

賛成討論(要旨)

岸田正義(市議会民主党)

婚姻歴の有無によって年間16万円(モデル試算)も負担が大きくなる現制度は、少子化の中で尊い命を引き受け、一生懸命に働き、税金を納めながら育てている親への不当な扱いである。子どもは親の環境を選んで生まれてくるわけではない。子どもが育つ環境へ差別を持ち込む現制度の改善を強く求める。

待機児童の緊急救済措置を求める陳情書

賛成討論(要旨)

遠藤百合子(自民党小金井)

平成25年度当初に188人の待機児童が発生していることを考えれば、「待機児童の救済措置を求め」要望に応えることは、重要な市の責務である。入所条件として夫婦所得の高低に配慮すること、市の保育料が26市中で低い方から7番目であることに鑑みて国基準の50%に近づけること等を提案し、賛成とする。

賛成討論(要旨)

小林正樹(公明党)

毎年定員枠増をしても待機児童への対応が追いつかない状況は課題であり、緊急措置を願う。一方、本市で子どもを産み、子育てをしたいという期待でもある。生活スタイルに合わせた保育が選択できるよう、バランスの取れた支援が必要であり、そのためにも公立認可園の受益者負担や体制見直しが必要である。

賛成討論(要旨)

林 倫子(生活者ネット)

子どもが生まれても働き続け

なければならぬときに、安心して預けられる場所がないのは理不尽といえる。
子どもの権利に関する条例第7条の「安心して生きる権利」や、第12条の「家庭での子ども

の権利の保障」に沿って、必要な支援、施策を行うよう求める。

賛成討論(要旨)

片山薫(市民自治)

本陳情に対しては、2千688筆の署名が集まった。市はこれを受けて、保育ママの複数体制、公共施設の利用、保育者の確保等、庁内横断的な検討を早急に行うべきである。本来は子どもが権利条約に基づいて、安心して生きる権利が保障されるべきである。検討結果を議会や当事者に報告することを求める。

国保税の増税を見直し、安心して医療にかかれるようにすることを求める陳情書

賛成討論(要旨)

板倉真也(日本共産党)

これ以上の負担増は生活を一層脅かすものとなる。そうさせないため、一般会計からの繰出額の引上げ、健診事業充実による市負担分の増加抑制、国庫補助金を国の責任で引き上げさせること、口座振替やコンビニ納付のPRによる納付忘れの防止といった施策により、国保税増税をストップすることを求める。

全員協議会を
開催しました

4月11日、19日、5月2日に全員協議会を開催しました。協議事項は次のとおりです。
▼ 武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発事業に係る都市計画原案について

次の定例会は平成26年5月30日(金)開会予定です。